

## 07 資源ごみのリサイクル活動

以前から多くの要望が上がっておりまして、資源ごみのリサイクル活動について飯塚市の同意をいただき、飯塚市クリーンセンターへの資源ごみの搬入が可能となりました。

資源ごみのリサイクルは、地球温暖化防止に対する行政としての責務を果たすことだけでなく、ごみ焼却施設「桂苑」の延命にもつながります。

本年10月を目標に、町内50カ所に収集ボックスを設置し、古紙・古布・ペットボトル・白色トレー等の資源ごみ及び蛍光灯管や乾電池などの有害ごみを回収、リサイクルができるよう計画を進めてまいります。住民の皆様には、今後説明会や広報等で周知、啓発を行ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

## 08 桂川町居宅介護支援事業所・桂川町訪問介護事業所の閉鎖

桂川町居宅介護支援事業所と桂川町訪問介護事業所は、平成12年度の開設以来、桂川町の直営事業所として介護を必要とされる数多くの住民の皆様のお役に立ってきた実績は評価に値すると存じます。しかし、開設当時は町内に4事業所しかなかった民間事業所も、現在では17事業所に増え、サービス内容も充実してまいりました。こうしたことから、設立当初の行政としての役割は十分に果たしたと思われまます。

今回、利用者の受け入れ先の確保、ホームヘルパー等従業員の新しい勤務先への移行等に一定の目処が整いましたので、両事業所の業務を平成21年3月31日をもって終了することを、提案してまいります。

## 09 介護予防のための地域支援事業

介護予防を目的とした地域支援事業では、今年度健康体操教室・太極拳教室等を新たに開設するなどメニューの充実拡大に努めます。

また、特定高齢者については、要介護状態への進行を予防するために、保健師等の訪問指導による動機づけを重点課題とし、積極的に取り組んでまいります。

## 10 子育て支援と妊婦健診の充実

子育て支援については、本年度から子育てサロン事業（すくすく広場）として社会福祉協議会へ委託して、親子のふれあいの場を開設いたします。交流を深めながら相談業務や一時預かり保育等のキッカケづくりに役立て、毎週木曜日には参加者の意見を取り入れる形での様々な催しにも取り組んでいくものです。

また、妊婦健診はこれまで5回までの無料化を実施してまいりました。しかし、より安心して妊娠、出産を迎える環境づくりのため、3月から妊婦健診は、14回まで無料としました。さらに、子育て支援の観点から妊娠や出産、子育て中のご家庭に対して、保健師等による訪問活動を推進します。